



岩城少年自然の家だより



自然は友だち
青い海原 緑の山なみ

のべ利用者数 (1983年6月～2023年9月) …1,126,705名
令和5年度の利用者数(～9月末)…7,317名 (9月の利用者数…1,417名)

2023.10.24
秋田県立岩城少年自然の家

キッズキャンプ…秋のしぜんを見つけたぞ！

本所の主催事業である「キッズキャンプ～秋のしぜんを見つけに行こうぞ！」が9月23日(土)におこなわれ、年長児～小学3年生の31名の皆さんが参加いたしました。

多くが初対面のお子さんでしたが、ふれあいゲームですっかり仲良くなり、秋晴れの下、ネイチャービンゴ、植物ネイチャービンゴ、カモフラージュを体験しました。「カマキリが見つからない」「黄色いお花があった」「クモこわい」「バッタつかまえたよ」など元気な声が森に響きわたりました。

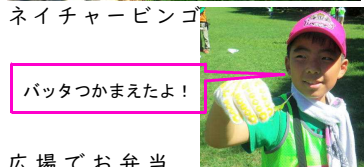
昼食後、採集した植物などを用いて自然物工作をおこないました。皆さんどんどん創作意欲がわいてきて、独創的な作品を仕上げていました。お別れするとき、迎えに来た親御さんに作品を自慢しているお子さんが多数いました。ご参加ありがとうございました。



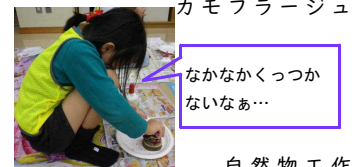
ネイチャービンゴ



カモフラージュ



広場でお弁当



自然物工作



10月の利用者さんの様子から…

パンコクリスチャンカレッジの皆さんが竹とんぼを作っています。出来た人から楽しそうに飛ばしています。(10月3日)



「みっけ」スタートです。みつけたものは、カードに○をつけてもらってねー！(10月6日)



豚汁をつくっています。ピーラーや包丁を使って材料の皮をむいたり、切ったりしています。(10月5日)



日本で見た大きな炎が、これからずっと皆さんの心に残ることを祈っています。(10月4日)



ステキな♥作品が出来ました！ご利用ありがとうございました♪(10月1日)



おとなの遠足(秋)…紅葉を愛で 文したためる

自然の家主催事業「おとなの遠足(秋)～秋恋文 神秘の山を登る～」が10月22日(日)におこなわれました。当日は17名の皆様に参加いただきました。

能代市のきみまち阪では、ニツ井観光協会のガイドさんの説明の下、色づき始めた紅葉を鑑賞し、屏風岩や明治天皇后御歌の碑、恋文神社などを巡りました。そして、意中の方へ向けた文をしたためたはがきを投函していただきました。

また、コンディション不良のため七座山ななくらの登山を断念し、藤里町の峨がらうの滝周辺の散策と、白神山地世界遺産センターの見学に変更しました。

参加者の方からは「三十数年ぶりのきみまち阪見物だったが、ガイドの案内つきでとてもよかった」「きみまち阪の散策ルートがいろいろあることがわかったので、晴天時に再度訪ねたい」などの感想をいただきました。ありがとうございました。



ななくら七座山を望む



明治天皇后御歌の碑



「恋文」の投函



恋文神社前の紅葉



がらう峨の滝



白神山地世界遺産センター

11月の予定

(受入団体等)

和をつなぐ会

11日(土)

(出前講座)

木のおもちゃ館

5日(日)

西目公民館

18日(土)

岩谷小学校・大内小学校

21日(火)

浜田小学校

28日(火)

(主催事業)

ファミリーキャンプ(秋) 4日(土)～5日(日)
※募集は締め切りました。

通学キャンプ① 15日(水)～18日(土)

オープンデー 19日(日)

※創作プログラム、特別プログラムがあります。

通学キャンプ② 29日(水)～12月2日(土)

祝

秋田県立岩城少年自然の家 創立40周年記念式典

日時:令和5年11月24日(金)15:30～ 会場:秋田県立岩城少年自然の家



昭和58年5月竣工時の航空写真

昭和58年(1983年)に自然の家は開所しました。岩城町史によりますと「県中央地区に一カ所設けられることとなった施設で各市町から誘致合戦があったが、中央地区の中心に位置することと海と山の自然が利用できることなどの利点から岩城町が選定された」とあります。

開所後、道の駅やJRの新駅、高速道路開通に伴い2つのインターチェンジも設置され、全県各地からの来所の利便性も向上して現在にいたります。(須田)



ホームページやFacebookで情報をチェック!



岩城少年自然の家HP

岩城少年自然の家FB